

数学科シラバス〈第1学年〉

八潮市立八條中学校数学科

◆数学科の目標（3年間で身に付けること・今年度身に付けること）◆

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

◆数学科の見方・考え方◆

事象を数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、論理的、統合的・発展的に考えること

◆年間計画◆

- 1学期：整数の性質、正の数・負の数、文字の式
 2学期：方程式、関数、平面図形
 3学期：空間図形、資料の活用、相対度数と確率、一年生のまとめ

◆評価の観点と方法◆

- ①主体的に学習に取り組む態度：数学に必要な力（知識、技能、思考、表現、判断）を身に付けようと粘り強く学習に取り組む態度
 【評価方法】発言内容、ノート、ワーク、レポート、自己評価カード等で評価します。
- ②知識・技能
 ③思考力・判断力・表現力等：数学の課題を解決するために必要な力
 【評価方法】テスト（定期テスト、単元テスト等）、発言発表、ノート、ワーク、レポート、小テスト等で評価します。

◆授業の約束◆

- 授業ノートには、自分の考えをどんどん書き込もう
- 授業毎のまとめを具体的に書こう。単元ごとのまとめで使います
- 問題が解決したら、他の方法でも解決できないか考えよう
- 授業で出された問題は、確実に身につけよう
- 宿題はその日のうちに行い、確実に基礎学力を定着させよう
- 小テストや確認テスト等では、満点を目指して勉強しよう
- 応用力をつけるために、ワークの問題にどんどんチャレンジしよう

数学科シラバス〈第2学年〉

八潮市立八條中学校数学科

◆数学科の目標（3年間で身に付けること・今年度身に付けること）◆

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

◆数学科の見方・考え方◆

事象を数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、論理的、統合的・発展的に考えること

◆年間計画◆

1学期：式の計算、連立方程式

2学期：一次関数、平行と合同

3学期：三角形と四角形、確率、箱ひげ図、2年生のまとめ

◆評価の観点と方法◆

①主体的に学習に取り組む態度：数学に必要な力（知識、技能、思考、表現、判断）を身に付けようと粘り強く学習に取り組む態度

【評価方法】発言内容、ノート、ワーク、レポート、自己評価カード等で評価します。

②知識・技能

③思考力・判断力・表現力等：数学の課題を解決するために必要な力

【評価方法】テスト（定期テスト、単元テスト等）、発言発表、ノート、ワーク、レポート、小テスト等で評価します。

◆授業の約束◆

- 授業ノートには、自分の考えをどんどん書き込もう
- 授業毎のまとめを具体的に書こう。単元ごとのまとめで使います
- 問題が解決したら、他の方法でも解決できないか考えよう
- 授業で出された問題は、確実に身につけよう
- 宿題はその日のうちに行い、確実に基礎学力を定着させよう
- 小テストや確認テスト等では、満点を目指して勉強しよう
- 応用力をつけるために、ワークの問題にどんどんチャレンジしよう

数学科シラバス 〈第3学年〉

八潮市立八條中学校数学科

◆数学科の目標（3年間で身に付けること・今年度身に付けること）◆

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

◆数学科の見方・考え方◆

事象を数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、論理的、統合的・発展的に考えること

◆年間計画◆

1学期：乗法公式・因数分解、平方根、多項式、二次方程式

2学期：関数 $y = ax^2$ 、相似な図形、三平方の定理

3学期：標本調査、中学校の総復習、入試対策学習

◆評価の観点と方法◆

①主体的に学習に取り組む態度：数学に必要な力（知識、技能、思考、表現、判断）を身に付けようと粘り強く学習に取り組む態度

【評価方法】発言内容、ノート、ワーク、レポート、自己評価カード等で評価します。

②知識・技能

③思考力・判断力・表現力等：数学の課題を解決するために必要な力

【評価方法】テスト（定期テスト、単元テスト等）、発言発表、ノート、ワーク、レポート、小テスト等で評価します。

◆授業の約束◆

- 授業ノートには、自分の考えをどんどん書き込もう
- 授業毎のまとめを具体的に書こう。単元ごとのまとめで使います
- 問題が解決したら、他の方法でも解決できないか考えよう
- 授業で出された問題は、確実に身につけよう
- 宿題はその日のうちに行い、確実に基礎学力を定着させよう
- 小テストや確認テスト等では、満点を目指して勉強しよう
- 応用力をつけるために、ワークの問題にどんどんチャレンジしよう